



CLUB OFFICE  
 京都YMCA 三条本館  
 京都市中京区三条通柳馬場角  
 TEL 075-231-4388

THE Y'S MEN'S CLUB OF

# Kyoto Prince

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y' S MENS CLUBS  
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

2013

8

Bulletin

2013.8.1発行

第28巻第2号通巻332号

主  
題

- 国際会長** Go Ye Into All The World 全ての世界に出て行こう  
**アジア会長** Start Future Now 未来を始めよう、今すぐに  
**西日本区理事** Attend club meetings with a clear motive to make the most of them  
 志をもって例会に参加し、学びの機会を持ちましょう  
**京都部部長** Let us join hands! さあ！手を取り合ってワイズの輪を広げましょう  
**メネット主任** Let's bring together menettes' power and share the excitement!  
 メネットパワーを集結し、感動をわかちあいましょ！

聖  
句

そこで、わたしのこれらの言葉を聞いて行う者は皆、岩の上に自分の家を建てた賢い人に似ている。雨が降り、川があふれ、風が吹いてその家を襲っても、倒れなかった。岩を土台としていたからである。

マタイによる福音書第7章24～25節

会長主題

バランスよく協調

クラブに対するメンバー個々の100%の関わりを求めて

- 会長** 三村 良行  
**副会長** 小野 敏明  
 飯尾 豊  
**書記** 森 伸二郎  
**会計** 蔭田 茂夫  
**林外会長** 三村 和美

進捗月報

Youth Activities

8月 例会案内

7日(水) 部長公式訪問

桂京都部部長、河合Yサ主査、柳メネット主査の3人の女性役員がお見えになりますので、楽しみにしてご出席ください。

21日(水) 残暑見舞例会

グランドプリンスホテルのディナーバイキングを利用して、食べ放題飲み放題の例会です。メネット・コメントさんもご参加ください。



ワイズメンの『矜持』

2013-2014 西日本区理事 高瀬 稔彦

プリンスクラブの皆様こんにちは。理事就任初のクラブ寄稿を仰せつかりまして、ありがとうございます。さて、わたしの主題は『志をもって例会に参加し、学びの機会をもちましょう』です。それでは、どうしたら理想の例会が

つくりあげられるのでしょうか？

先月末、貴クラブの岡西博司ワイズから原稿依頼のお便りをいただきました。「大変お忙しい中、誠に申し訳ありませんが、我がクラブのブリテンの原稿をお願いしたいのですが、お許しいただけるのでしょうか。」国語の採点は別として、理事になった瞬間、岡西ワイズからこんな手紙がきたからびっくりです！でもどこに参加しても、旧知のメンバーでさえこんな調子なのです。

さて、行事に参加させていただいた時に、よく聞いた言葉です。「〇は全然ダメじゃ。全然わかったらん」皆様は、どうお感じになりますか。こころない言葉ですね。でも以外に身近なところで使われているのです。

楽しい例会づくりのポイントは、ワイズメンの矜持をもつことです。例会の開会点鐘と閉会点鐘の間は、世俗の垢(立場)を落として、一個の人間に戻ると習いました。点鐘のあいだは、すべての人に親愛の情をもって接しましょう。立場のある人ほど、低頭を心がけることが大切です。容易ではありませんが、ワイズは理想主義者ですから、敢えて厳しい試練を与えられなければなりません。『志をもって例会に参加する』ということは、そういうことを指すのだと理解してください。

京都プリンスクラブは、良質なキャラクターが揃った西日本区の中なかでも稀有なクラブのひとつです。皆様のベクトルがひとつに揃ったら、かならずや西日本区を代表する親睦クラブに成長することでしょう。何事も生みの苦しみはありますが、努力が報われないことはひとつとしてありません。どうかこれからも京都プリンスクラブの創業の気持ちと歴史をたいせつに想っていただいて、充実したクラブ活動が展開されることを祈念致しております。

例会出席

7月第一例会	10名
7月第二例会	9名
在籍者数	17名
広義会員数	3名
出席率	92.9%

BFポイント

切手	0pt
現金	0円
累計	0円

ファンド

	0円
累計	0円

ニコニコ

7月第一例会	0円
7月第二例会	7,000円
累計	7,000円

## 7月第一例会 サバエワーク

2013.7.7  
三木 貴夫

関東、甲信越地方の梅雨明けが告げられた7月7日（日曜日）に毎年恒例のYMCAサバエキャンプ場の施設整備のワークが行われました。朝からぎらぎらした太陽が降り注ぐ中、プリンスクラブからは9名のメンバーと、小野メネット、コメットの参加。今回のワークはプリンスクラブ25周年の記念事業のシャワールームの完成と食堂キャビン裏の、新たな水道の蛇口の設置が主な仕事。2チームに分かれて、朝からたっぷり汗を流しました。

サウナ状態の中のシャワールームの仕上げご苦労さんでした。水道管設置の為の穴掘りもまた重労働。飯尾さん、斎藤さん、博さん腰は大丈夫でしたか。私は、お昼ご飯のサバエ恒例のカレーを頂いて、私は撤収させていただきました。シャワールームの引渡し、無事に終わっただでしょうか。

それにしても、ワイズメンのこの奉仕活動をお金に換算すると、すごい日当になることでしょう。YMCAさんに、とても良い贈り物ができたなあとお負っています。先週に引き続いて2週連続でワークに参加していただいたメンバーの方、ほんとにご苦労さんでした。



サバエワークの終了後、シャワールームの引き渡し式が行われ、三村会長から久保田さんへ扉の鍵が渡されました。これで今年の夏キャンプに間に合わせることができ、キャンパーの子供たちのはしゃぐ姿が目に見えられました。子供達じゃなくてリーダーが一番喜んでいるのかも

## 7月第二例会 定時総会

2013.7.17  
田中 邦昭

三村会長期の総会例会はウエルクラブとの合同例会となりました。総会には珍しくゲストをお迎えしました。西日本区次期理事松本武彦様、京都ウエストクラブの塚本勝美ワイズと野々口佳隆孝ワイズ、京都ゼロクラブの河村栄二ワイズ。そしてウエルクラブは入会式を兼ねており奥村治様と田栗和典様をお迎えしましたがウエルクラブの新しい戦力に期待したいと思います。また当クラブの森・西村両メネットも御出席頂きました。

ウエストクラブのお二人から第18回京都部会が、9月1日（日）にホテルグランビア京都で開催されるアピールが行われ、当クラブからも多数の出席を望みたいと思います。

飯尾議長で定時総会が始まり、三村会長挨拶では主題の「バランスよく協調」について新人とベテランのバランス良さとメンバー個々の100%の関わりについて説明がありました。特に2回目の会長を受けるに当たり次期へのスムーズな繋ぎ手になることを強調されました。委員会報告ではスイカファンドの経過説明があり、ウエストクラブさんより20個の御注文を当日頂きました。又洛中・ゼロ・トップスクラブさんにも御注文頂き御礼申し上げます。

引き続き2012～2013年度決算事業報告があり小野直前会長が出張の為欠席されましたが満場一致で承認されました。又森会計から決算数字の複雑さの説明があり次期以降のわかりやすさの課題も見えました。

次に2013～2014年度事業計画・予算が各委員長より説明があり三村会長より補足説明されました。今期は全員参加の役職配置で新人にも割り振られており文字通り全員一丸となりクラブ事業を推進することになりましたので御協力をお願い致します。又新人の委員長就任はゲストより驚きがありその責任の大きさが感じられました。飯尾副会長より今期は家庭で話が出る例会を目指したいとの抱負を頂きました。

全議案を一括承認され無事定時総会を終了しました。



## シャワールーム建設ワークに参加して

2013.6.29～30  
斎藤 謙治

6月29日・30日のシャワールーム建設ワークに参加しました。6月15日に京都プリンスクラブに入会し、初めてのプログラム参加です。29日に飯尾ワイズ、岡西ワイズと京都市内で合流してリーダーへの差し入れの食料を調達し、午後3時にキャンプサイトに到着。岡西ワイズにキャンプ施設内を案内していただいた時リーダー達が炎天下の元、枯れ草償却用の穴掘り作業を見るにつけ、京都で調達した食料のみでは不足ではの認識に至り、急遽近江八幡へ買出しに車を走らせました。

午後5時頃より、リーダーOB・OGと協力して調理の下準備を始めました。準備中も経験豊富な岡西ワイズを中心に、玉葱の皮を剥きながら、色々な話題で盛り上がりました。OB・OGは社会人としての経験も有りますので、共有する価値観で話が広がりました。炭の火起こしも完了し、7時頃よりリーダー・OB・OG・YMCAスタッフ・ワイズメン(我々)全員で夕食(BBQ)が始まりました。その時点で、我々プリンスから田中ワイズも参加され、全員の自己紹介にツッコミもあり、和気藹々と楽しい時間を過ごしました。久しぶりに若い人達の旺盛な食欲を見て気持ちよかったです。労働で汗を流した後の焼肉はさぞ美味かったでしょうね。

翌30日は、午前7時より朝食、9時頃より各クラブのワイズメンも集合され、キャンプサイトのワークをそれぞれ分担して開始。プリンスクラブは三村ワイズの指導の下、シャワールームのルーフの設置作業を開始しました。小野会長も加わり6名でルーフをトラックから搬出する事から始まり、三村ワイズの正確な墨だしが終わった時点で、アングルの取り付け、ルーフの位置決め、穴開け、ナット締めと、炎天下の元、熱中症に留意し作業を進めました。

昼食は4種のカレーを用意して頂き、キャンプの定番を堪能しました。午後には、無事ルーフの取り付けも完了したので、炊事場のかまど、シンク等の清掃作業をして、当日のワークを終了しました。

ワークを通じてリーダー達の活動に触れ、自らも参加する事により、ワイズメンズ活動の入り口に立たせてもらったばかりですが、ワイズの必要性並びに自分自身にとっても「より良く生きる」という事が少し分かった様な気がします。

キャンプ施設としての湖周道路の夜間の通行に伴う騒音を緩和させる方策が必要ではないかと思いました。来る7日のサバエワークも頑張ります。



## シャワールーム完成 設立25周年記念事業

岡西 博司



1986年、プリンスクラブが生まれた時、京都YMCAは四つのキャンプ場を持っていました。(日本海キャンプ場・甲賀キャンプ場・サバエキャンプ場・リトリートセンターキャンプ場)しかし、時代の流れで、今では皆様御存知の二つのキャンプ場になりました。

なぜか、我々プリンスクラブは、サバエの方に行く機会が増え、いつしかサバエキャンプ場をクラブ活動のターゲットになって行きました。2004年(?)には、あの立派な炊事棟を作っていました。(そのとき、業者として来られたのが、ウェルの中村隆司さんでした。)

我々の25周年事業として、何かYMCAに寄贈したいと言う事で、クラブ員みんなで話し合い、YMCAの意向も聞き、「今のシャワールームだけでは、キャンパーに対応できないんです。」「蛙の出でこないシャワールームが欲しい」等々の意見を聞き、新しいシャワールームを寄贈する事に決めたのです。「予算100万円プラスメンバーのワーク」と言う結論で二年越しに着工、そして完成。残念ながら予算を少々(?)オーバーしましたが、小野前会長はじめ、他クラブのワイズメン達の協力も得、無事出来上がりました。未永く、みんなに喜んで使って頂ける事を心より念じております。



## 『親睦と例会』

京都ウイングクラブ  
中島 敬泰

ワイズの活動がとっても楽しいがため、本来自己改革の訓練の場としてあるべきワイズやYMCAの諸行事が、母親の子宮に似てとっても暖かい居心地のいい環境となり、敢えて危険を冒してまでも自己改革やワイズやYMCAの本質を理解することを忘れてるように思います。クラブの構成メンバーはそれぞれ生まれ育った環境が異なります。又異業種の集まりであることから、発想の方法、考え方、実行の仕方、人との接し方等々に違いが生じます。その違いを認め、ある時は主張し、妥協し、意見の調整をし、つまり他者からの影響を受け、偏った自らの考え方、行動の方法を修正し、自らを高める手法を親睦といいます。一般に言われる親しく睦ぶという親睦とは異なるものなのです。ワイズメンズクラブは、「イエスキリストの教えに基づきYMCAに対する忠誠心を共にしつつ活発な奉仕活動を通じて全人類のためによりよき世界を築くべく尽力するものであり」とか「イエス・キリストに示された愛と奉仕の生き方を学びつつ、共に生きる社会の構築を目指す」という精神制の非常に高いものを目指しています。

とはいいつつ、日常生活の中で仕事のこと、家庭のこと、友達のこと、その他自分自身を取り巻くいろいろな環境の中で、到底このような精神性の高い目標に向かって考え、行動することは無理なように思われます。そのためワイズメンズクラブはワイズメンにその考え、行動する場として、クラブやYMCAの行事に参加することを義務づけているのです。そうしてクラブやYMCAの目的を理解し、運営に関与し、メンバーの異なった意見を聞き、偏った自らの考え方、行動の方法を修正し、自らを高める(親睦)と共にクラブやYMCAの精神制の高い目標やその環境から受ける自己改革の機会がこの義務のご褒美として与えられているのです。ワイズメンズクラブが他の奉仕クラブと異なるところは、精神性の高い目標とクラブ活動を通じて、自己改革の機会を与えられている点なのです。素晴らしいことですね。自分の大事な時間を割いてクラブやYMCAの行事に欠席することなく参加することによってこそ得られるものなのです。「活発な奉仕活動を通じて全人類のためによりよき世界を築く」、「共に生きる社会の構築を目指す」、このような考え方や目標を自分の生活に取り込み、クラブやYMCAの行事に参加し又、日常を過ごすことは本当に幸せなことと思います。小堀健助の言葉・・・心を求めて(奉仕の心)例会に至り、境地(奉仕の心)を得て例会を去る。



## スイカ ファンド

今年もスイカファンドの時期がやってきました。2004年杉浦会長の時に始めたスイカファンド、いつの間にか今年で10年目。当初は、主に自クラブ内のファンドでしたが、私が、会長会でアピールをしたら他クラブからも注文がいただけ、その翌年からは、他クラブでもファンドとして利用いただける様に卸価格を設定。それから今年までの3年は、毎年300玉前後を産地から持って帰る事になりました。

当初私の車に積めるだけで始めたスイカファンド。今では1t以上積めるトラックと私のワゴン車で、2週続けて信州松本まで取りに行きます。スイカの生産者は松本ワイズメンズクラブの中野ワイズ。彼に無理を聞いてもらい、市販価格で売ってもファンド益金が得られる値段で買わせていただいています。今年は、5月から6月に掛けて寒かったのでスイカの実りが悪く、数を確保するために農協選果場から直接買わせていただきました。中野ワイズに感謝です。



## サンライズクラブだより

今年度サンライズは25周年を迎えます。四半世紀、細々ながら良く続いたものです。前年度からいろいろと検討を重ねてきましたが、やっと周年行事の骨格がまとまりました。プリンスの20周年記念アジア大会参加旅行をヒントに、IBC台北ユニオンの30周年記念会参加を兼ねて、台湾旅行をすることになりました。日頃親しくお付き合い頂いているワイズの方々にも声をかけ、ワイワイガヤガヤ楽しい旅行にしたいと考えています。よろしかったらご参加ください。来年4月24日(木)～27日(日)を予定しています。



## 東広島クラブだより

キックオフから一ヶ月すんでしまいました。なかなかエンジンが掛からなく困っています。八月例会は納涼例会とし、食事をしながらいろいろ話し合いたいと思っています。なにしろアルコール抜きですから盛り上がりません。

今年の“酒まつり”は京都からは参加がないようですが、サンライズの方はいかがでしょうか？ 11月に京都で三クラブの交流会を行う予定のようですが、我がクラブからの参加が少ないかもしれません。いつも来て頂くばかりなので何とか沢山の参加が有ればよいと思っています。台湾行きも魅力です。



### 1. ワイズワーク感謝!

7月14日(日)にはリトリートセンター夏季準備ワーク、6月30日(日)・7月7日(日)にはサバエキャンプ場設営ワークのご奉仕、多くのワイズメンのご協力ありがとうございました。おかげさまで、夏のプログラムも順調にスタートすることができました。“多くの子供たちに素敵な夏を”とYMCAスタッフ、ボランティアリーダー一同、プログラムの工夫やトレーニングに懸命にがんばっております。また、9月8日(日)にはリトリートセンター秋期準備ワークを予定しております。よろしくお願い致します。

### 2. 後期募集のお知らせ グローバルアウトドアクラブ・スイミング・体育

一般の方の後期募集がはじまります。お知り合いの方でご興味のある方がいらっしゃいましたら是非お勧めください。ご継続の方で定員に達しているクラスもございます。詳しくはお問い合わせください。お問い合わせ・お申し込みともに下記まで。いずれも午前10時～受付となります。

#### グローバルアウトドアクラブ

9月12日(木)から受付 電話(075)231-4388

#### スイミング・体育

9月12日(木)から受付 電話(075)255-4709

### 3. ボランティアセミナーのご案内

①ちよこっとボランティア 視覚障がい者サポートの講習会  
障がい者や高齢者が街に出かけようとすると、まだまだ歩道に段差があったり、自転車などが放置されていたり、電柱が飛び出していたりと…思わぬ事故にあったりして支障が多いことがあります。障がい者も高齢者も子どもも、だれも

が地域の中で一緒に生活をし、社会参加をする「ノーマライゼーション」の考え方が最近では多くの人に受け入れられつつあります。スロープや点字ブロックなど、いろいろな設備を整え、だれにでも行動しやすい環境を作ることは大切です。しかし、そういったハード面の完備を待つより前に、周囲の人がさりげなく声をかけ必要な援助をすることで、自由に行動できるようになる人がいっぱいいるのです。今回は、京都YMCA国際福祉専門学校の講師でもある松永さんに、当事者の立場から視覚障がいについて、また、望ましいサポートについて語っていただきます。

講師 松永信也(まつなが のぶや)氏

1957年 鹿児島県阿久根市出身、現在(公社法)京都府視覚障害者協会副会長、京都福祉専門学校、京都YMCA国際福祉専門学校非常勤講師。

京都新聞コラム、「見えない世界を生きる」2009年10月～2010年7月連載。

日時 8月31日(土) 午後6時30分～8時30分

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 300円 定員 30名(申込順)

#### ②がん患者さんとそのご家族へ

第79回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。この会は患者さんとそのご家族が抱えている苦しみや悩みについて、患者さん同士、そのご家族同士が話し合い、がんとうまく付き合うための情報交換の場です。

日時 8月10日(土) 午後7時～9時

場所 京都YMCA(三条柳馬場)

参加費 お一人 300円

申込みは電話(075)231-4388 [mvb@kyotoymca.or.jp](mailto:mvb@kyotoymca.or.jp)

## 7月度 役員会報告

### 報告事項

- 例会出欠をWebでお願いします
- YMCA維持会費を立替一括支払する
- ソラシドキャンプ参加費  
1泊2日2,000円、日帰り参加1,000円
- ぶどうファンド実施 2kg 2500円  
申込締め切8月24日

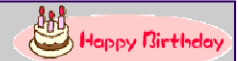
### 承認された事項

- Tri. DBC合同例会を11月9日(土)に開催する
- 8月第二例会登録料  
メン2,000円、メネット・コメット(13才以上)4,000円、コメット(7~12才)2,200円、(4~6才)1,500円 幼児無料  
ゲスト5,000円
- 京都部部会特別例会費2,000円徴収

## 8月 スケジュール

- 1日(木)～4日(日)  
アジア大会  
フィリピン マニラ
- 7日(水) 第一例会 部長公式訪問  
19:00 グランドプリンスホテル
- 20日(火) 第二グループ委員会  
19:30 ピクセル
- 20日(火) 三役会(W)  
19:30 場所未定
- 21日(水) 第一例会 納涼例会  
19:30 グランドプリンスホテル
- 22日(木) 三役会(P)  
19:30 三村会長宅
- 24日(土) 25日(日)  
10:30 ソラシドキャンプ  
サバエキャンプ場
- 28日(水) 役員会  
19:30 京都YMCA

## 8月



28日 田栗 和典 ワイズ

### <編集後記>

来月は、誰に何を書いて貰おうか。そんな事を考えると、ワクワクしてきます。今期は、そんな一年間を過ごす事が出来そうで嬉しくてなりません。皆さん、期日だけは、厳守でお願いしますね。  
1日からマニラのアジア大会へ行って来ます。